

ほほえみ

第41号 2017年12月発行



独立行政法人 国立病院機構
七尾病院

〒926-8531 石川県七尾市松百町八部3番地の1
TEL (0767) 53-1890 (代)
FAX (0767) 53-5771
ホームページ <http://www.nanao-hosp.jp/>



「七尾灘浦」橋本義則（七尾美術作家協会会員）

私達の信条

私達は、患者さんにいつも愛と思いやりの心で接します。
私達は、国の担うべき医療を提供し、地域に親しまれる病院を目指します。
私達は、質の高い医療を提供し続けていくために日々研鑽いたします。
私達は、医療の進歩に貢献するために臨床研究を推進します。
私達は、互いに協力し、働きがいのある明るい職場作りに努めます。

目次

着任の挨拶	2
第3回 能登地区神経・筋難病ネットワーク地域連携の会報告	3
認知症院内デイケア開始「みんなで支え、持てる力を発揮する!!」	4
外来診療棟更新築整備工事の状況	5

着任の挨拶



ペインクリニック内科医長 高澤 雅至

平成29年10月1日付けで、七尾病院ペインクリニック内科医長に着任いたしました高澤雅至（たかざわ・まさし）と申します。

七尾市で生まれ、熊木小学校、中島中学校、叡明館高等部、藤田保健衛生大学・医学部、金沢大学・整形外科に入局、福井県立病院、能登総合病院、石川松任中央病院、富山市民病院、金沢大学、春江病院、恵寿総合病院、たかざわ整形外科クリニックを経て、ご縁あって七尾病院に勤務させていただきました。

専門は整形外科でしたが、開業後には本当の専門にはあまりこだわらず整形外科的なものから一般内科的な診療（生活習慣病の治療）も経験してきました。当院ではペインクリニック内科という分野・役割を与えていただき、現在、松島先生（前院長）のもとで整形・麻酔科的なアプローチによる疼痛治療のみならず、このような機会は今までは無かった東洋的な鍼治療なども外来で見学させていただいております。整形外科医としてだけではなく色々な視点から、患者様は勿論のことですが、職員の健康および腰痛をはじめとした頭痛、頸部痛、肩痛、膝痛、下肢痛など疼痛緩和に対して微力ではありますが治療に尽くしていく所存です。

堅苦しく書きましたが、いつでもご相談、受診して下さい。痛みでお困りの方に対して色々なアプローチで最善を尽くして対処していきます。日々、当地域、当院の医療に少しでも貢献できるよう努力して参ります。（非常にイタイ!? オヤジギャグを自ら発する可能性がありますので、この点だけは、誠にお許しをいただき？ 適当に突っ込んでいただければ幸いです。ご注意下さい!）

また痛みの治療も一方向のみで診療が完結することは今の世の中では考えられず、医局の先生方はもちろん、病院職員全員のお力を借りないと身体的ケアや精神的、メンタルヘルスケアの緩和と解消も進みません。自身でも患者から信頼される医師を目指すのはもちろん、職員からも信頼される医師、医療を目指し努力していきます。年齢を重ねるにつれ適応能力が低下しており諸先生、職員の皆様にはご迷惑をおかけすることが多々あるかと思いますが、フットワークだけは軽快にしていくように心掛けていきます。これからも是非、御指導と共に御協力など宜しく願いいたします。

第3回 能登地区神経・筋難病ネットワーク 地域連携の会報告

医療社会事業専門員 近藤 洋平

平成29年9月23日(土)恵寿総合病院にて、第3回能登地区神経・筋難病ネットワーク地域連携の会が開催されました。

当会は昨年度より、能登中部の恵寿総合病院、公立能登総合病院、七尾病院それぞれの神経内科が主体となり実施しているもので、医師、歯科医師、看護師、介護士、ヘルパー、リハビリスタッフ、薬剤師、ケアマネジャー、ソーシャルワーカーなどの多職種を対象とし、神経筋難病患者の医療・介護の向上のためのネットワークをつくる目的で開催されているものです。



一般演題1を、恵寿総合病院地域連携課 宮田琴江MSWより「地域包括ケア病棟でのレスパイト入院～利用と現状～」と題して行われました。レスパイト入院とは、主に家族(介護者)の休養のための入院形態であり、国の政策として在宅生活の推進が行われている現在、今後ますます在宅生活を継続していく上で重要な役割を果たしていくのではないかと考えられます(※七尾病院でも主に神経筋難病の方のレスパイト入院の受け入れを行っています)。

一般演題2を、恵寿総合病院 中村秀哉理学療法士より「訪問リハビリテーションの実践について～パーキンソン病の在宅生活を支える～」と題して、訪問リハビリの取り組みに関して事例を通してお話していただきました。本人の心身状態、生活状況に合わせて、訪問時間を変更されるなど、きめ細やかに介入されている点が伺えました。

レクチャーは、恵寿総合病院 神経内科科長 木元一仁先生より「脊髄小脳変性症と多系統萎縮症について」と題して、疾患の特徴や進行に伴う在宅生活の困難さへの対処や遺伝に関する倫理観の問題など、詳しくお話し頂きました。



講演会終了後のアンケートでは、「難病の方の支援についてもっと知りたい。」「また参加させていただきたい。」などの声を多数いただきました。第4回は来年春季に開催予定です。今後も神経筋難病の方を支援する皆様のお役に立てるような情報を発信していきたいと思っております。今後ともよろしくお話ししたいと思います。

七尾病院 認知症院内デイケア開始 「みんなで支え、持てる力を発揮する!!」



認知症ケア部会

老人看護専門看護師 田本 奈津恵

10月より認知症院内デイケア「ほほえみサロン」を開始しました。対象は認知症患者や発症予防が必要な方で毎週木曜日の午前中、3階病棟の食堂を利用し5・6名の患者様に参加していただいています。参加される皆様には

事前に生活歴に関することやこれまでの人生において大事にされてきたこと、趣味などお聞きし、院内デイケアの内容に反映させています。華道の師範や婦人会に長く携わり地域に貢献されてきた方等様々です。院内デイケアでは、リハビリ体操、現実見当識訓練（何月何日、何曜日、季節）、風船バレー、カラオケ、生け花等行っています。患者さんは始めは少し恥ずかしそうですが、マイクを向けると自然と大きな声で返事があります。生け花では、職員の自宅の庭や畑に咲いているお花でフラワーアレンジメントをしています。色とりどりのお花を持ち「ここに斜めに刺してください。」「ここで切ってください。」「2年ぶりに生けました。」と積極的です。花の香りや色、葉の感触を愉しみ季節を感じ生命力溢れるフラワーアレンジが完成します。一つとして同じものはなく各々の個性が発揮されています。生活の場にもいつもお花がある風景となり気持ちも華やぎます。風船バレーでは自然と両手が出て、すばやい動きとなり反射の良さに驚かされます。

患者さんの笑顔が増えること、持てる力を発揮でき自分らしく過ごせることができるよう、職員全員で認知症患者さんを支えていきたいと活動中です。御家族や職員の皆様、ぜひ気軽にお立ち寄りください。



生け花の様子



見当識訓練で日付や季節を確認



患者さんの作品
☆季節の花々

外来診療棟更新築整備工事の状況



管理棟

業務班長 梅村 和生

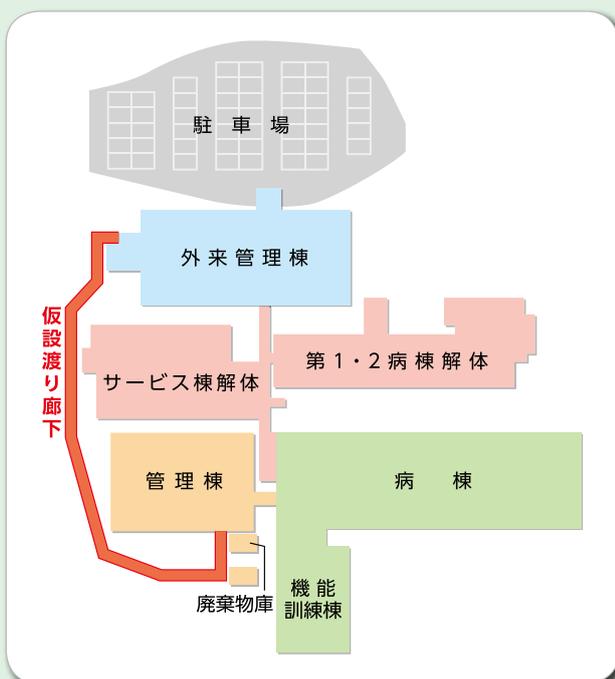
外来診療棟等更新築整備工事が昨年11月より開始し、第1期工事として管理棟が10月に完成をしました。11月に4階結核病棟、医局、看護部、栄養部、地域医療連携室、事務部、売店等が管理棟へ引越をしました。管理棟4階の半分は、4階西病棟（結核病棟）として使用します。3階には、待望の研修室を整備しました。研修室1と研修室2を併せる

ことで100名以上の研修会も可能となりました。2階は、医局、看護部、事務室等の管理部門。1階は、給食、売店等のサービス部門が中心となっています。

今後、第2期工事のため管理棟正面玄関から病棟へ行くための中央廊下が12月15日で通れなくなります。そのため12月18日からは、正面玄関から入り右に曲がり放射線室の前を進み仮設渡り廊下を通して病棟、管理棟へ行くこととなります。仮設渡り廊下は、第2期工事完成予定の平成30年11月頃までの1年間使用することとなります。仮設渡り廊下は、幅も狭く距離も長いいため通行には、ご不便、ご迷惑をおかけしますがご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、第2期工事は、サービス棟及び旧病棟を取り壊し外来管理棟を新築します。その後第3期工事で既存の外来管理診療棟を取り壊し駐車場を整備します。工事は、平成31年5月

頃まで続きますが、安全第一で進めてまいりたいと思います。工事にともない騒音、振動、大型車の通行等で入院患者様、外来患者様、ご家族の方等、七尾病院を利用される皆さま及び近隣の皆さまにはご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



研修室

看護師募集!

入院から在宅までの
看護を一緒に行いましょう!

*しばらく医療の現場から
離れていた方への職場復
帰を支援するための研修
を行っています。ご利用
下さい!

問い合わせ先

独立行政法人国立病院機構七尾病院 看護部
(0767) 53-1890 (内線1104)



外来診療担当医表

外来受付時間 8:30~16:00

診療時間 8:30~17:00

	月	火	水	木	金
内科	横地	橋井	陳	藤村 森永	堂下
外科				土島	
呼吸器科	藤村 (PM)	藤村 (PM)	西木/佐久間 (PM) 隔週	藤村 (AM)	藤村 (AM:初診のみ) 堂下
ペインクリニック	高澤	高澤	松島 (AM) 高澤	高澤	高澤
神経内科	横地	横地	横地	森永	森永
小児科	泉 (AM) 押切 (PM)	泉 (AM) 押切 (PM)	押切 (AM) 泉 (PM)	泉 (PM)	押切/松島 (AM) 泉 (PM)
消化器科	陳	陳	陳	陳	陳
皮膚科	山口 (AM)	藤村 啓 10:30~15:00	藤村 啓 (AM)	山本 (AM)	多賀 (AM)
循環器科					澤口 (AM)

※小児期の予防接種はじめ各種予防接種を行なっております。

病院概要

■医療法病床 240床

■標榜診療科

内科、呼吸器内科、消化器内科、神経内科、
ペインクリニック内科、外科、小児科、皮膚科、
リハビリテーション科



案内図



JR七尾線「七尾駅」下車
→北鉄バス【和倉温泉行】にて
(3.7km./約15分)七尾病院前下車
→徒歩5分(500m.)

※平日の午前中は坂下まで
病院バスの送迎あり



編集後記

記事にもありますが「ほほえみサロン」
が始まりました。カラオケでの熱唱が病
棟に響き渡っています。私は患者さんの
歌う『宗右衛門町ブルース』のファンに
なりました。

医療社会事業専門員 上田 竜也